



吉籬川島桃花之図(長母寺蔵)

か
か
み
が
は
ら

各務原を行く

放浪の画人が、

この地を訪れたのは



郊北一族と蓑虫の宴の図(長母寺蔵)より

み
の
む
し
さ
ん
じ
ん

蓑虫山人

令和4年

7月30日(土)

~8月28日(日)

各務郡那加村郷社手力雄神社之図(長母寺蔵)



各務原市立中央図書館

3階展示室A・B(那加門前町3丁目1番地3)

10:00~17:00 毎週月曜休館 入場無料

主催

各務原市教育委員会

お問い合わせ

各務原市歴史民俗資料館

058-383-1361

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場時のマスク着用・手指消毒にご協力ください。また、感染症の拡大状況により、事業の一部または全部が中止になる場合があります。

蓑虫山人

各務原を行く

放浪の画人が、この地を訪れたのは



蓑虫山人
(ハートピア安八歴史民俗資料館提供)



美濃国稲葉郡山田寺
塔心礎納置銅壺 (山田寺蔵)

各務郡伊飛島村字寺島神代石剣 (長母寺蔵)



石刀 (各務原市蔵)

みのむしさんじん
蓑虫山人(本名:土岐源吾、一八二六〜一九〇〇)

は、岐阜県安八郡結村(現在の安八郡安八町)に生まれ、全国を放浪しながら絵を描き続けた画人です。また、造園や古器物の調査・蒐集にも情熱を傾けました。晩年、彼は故郷の美濃地方を巡って各地の古器物蒐集家と交流し、その記録を絵日記という形で残しました。特に各務原市域においては、当地から出土した古器物に関する記録が多くみられます。

今回の企画展では、各務原市内における蓑虫山人の絵日記やこの地に遺る作品から、彼の人柄、各務原を訪れた理由を探っていきます。

講演会

蓑虫山人と考古学

7月31日(日) 13:30~15:00

講師 山口卓也(関西大学非常勤講師)

会場 中央図書館(那加門前町3)

4階 多目的ホール

受講料 300円

※事前申込み制

7月5日(火) 9時より受付

電話または直接

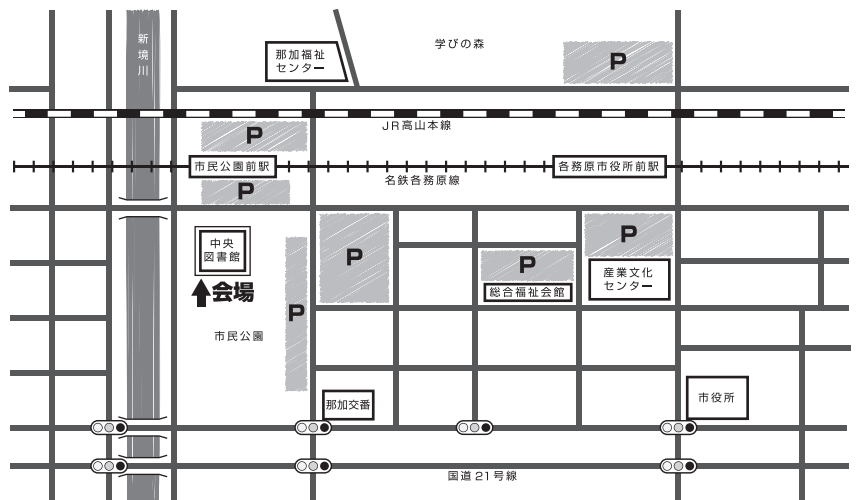
各務原市歴史民俗資料館まで

058-383-1361



達磨図(個人蔵)

会場までのアクセス



P 公共施設利用者駐車場: 3時間まで無料、3時間以降は100円/時